

の履修年次	科・コース	教科名	科目名	単位数	履修形態
中学3年	特進・進学	美術	美術	1	必修

教科書	美術2・3下（日本文教出版）
その他の教材	・美術の資料

目標	表現および鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。			
学習のねらい	<p>（1）主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。</p> <p>（2）対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばす。</p> <p>（3）自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術のかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。</p>			
定期考査	期末考査のみ実施（年3回）			
評価の観点 および 評価の方法	作品および平常点（準備、提出物の状況）：75％，定期試験の成績：25％として、総合的に評価する。			
作品評価の 観点	美術への関心・意欲・ 態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて豊かに発想し、良さや美しさなどを考え心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身に付け、意図に応じて表現方法などを創意工夫し創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、美術作品などからよさや美しさを感じ取り味わったり、美術文化を理解したりしている。
履修上の注意	<p>[準備物]</p> <p>・教科書 ・筆記用具 ・スケッチブック ・ファイル</p> <p>・水彩絵の具，用品一式 ・アクリルガッシュ，用品一式</p>			

桜の聖母学院中学校・高等学校 H29(2017/18)年間指導計画

期	月	学習項目・学習内容	テストと評価
1 学 期	4 月	オリエンテーション [B鑑賞] ・授業を受ける上での準備物や留意事項を理解し、一年間の美術活動について把握する。	作品および平常点  【一学期期末考査】
	5 月	篆刻 [A表現(2)(3)] ・道具を適切に使用しながら制作できる。	
	6 月	・制作の見通しを立てながら制作できる。 ・石材の特性を理解し、工夫しながら制作できる。 ・陰刻、陽刻の特質を理解して印面のデザインができる。	
	7 月		
夏期休業			
2 学 期	9 月	作品を読む [B鑑賞] <レオナルド・ダ・ヴィンチ「最後の晚餐」> ・線遠近法の効果を理解できる。	作品および平常点  【二学期期末考査】
	10 月	・作中の人物の表情から場面の雰囲気を感じ取ろうとする。	
	11 月	自分を見つめて [A表現(2)] ・高校進級をひかえた自分の内面を表現した構想ができる。 ・制作意図に応じた描画材を選択できる。 ・既習の知識に基づいて表現方法を工夫できる。	
	12 月		
冬季休業			
3 学 期	1 月	自分を見つめての仕上げ	作品および平常点  【学年末考査】
	2 月		
	3 月		
春季休業			